奈良商工高等学校(全日制課程)

1 特色選抜

(1) 趣旨

【機械工学科】

機械技術の基礎・基本と体験を通して「ものづくり」の大切さを学び、機械系技術のスペシャリストを目指して、各種検定資格取得に意欲的に取り組む生徒を募集します。

【情報工学科】

IT・プログラムを中心に学び、ロボット制御・マルチメディア・ネットワーク技術のスペシャリストを目指して意欲的に取り組む生徒を募集します。

【建築工学科】

あらゆる建築物の構造・計画方法の基本を学び、製図・実験・実習を通して建築技術者を目指して意欲的に取り組む生徒を募集します。

【総合ビジネス科】

簿記、会計、コンピュータの分野に興味・関心をもち、その学習を通してビジネス関係の各種 検定資格取得に意欲的に取り組み、将来、会計の専門職(公認会計士や税理士)を目指す生徒を 募集します。

【情報ビジネス科】

コンピュータに興味・関心をもち、一般社会や企業で使われている表計算等のソフトウェアの活用方法やプログラムの学習を通して情報処理関係の各種検定資格取得に意欲的に取り組み、将来、職場や地域においてコンピュータの活用を進めるなど、情報化に積極的に取り組むとともにプログラムの開発を目指す生徒を募集します。

【観光科】

郷土の豊富な観光資源を活用し、観光に関する実践的・体験的な学習を通して、わが国や奈良の観光課題に取り組むとともに、奈良が世界に誇る「おもてなしの心」と、語学力・コミュニケーション力を身に付け、将来、国際観光地としての奈良の観光振興に貢献できる生徒を募集します。

(2) 募集人員並びに検査成績と調査書成績の取扱い等

W 71	募集	実施検査の種類と配点等			調査書成績	
		学力検査			調査書において 重視する教科 (加重配点)	調査書 成績の 満点
学科	人員	国語、数学、英語 の3教科の満点	面接	検査成績 の満点		
機械工学科	各 100%	120	40	160		135
情報工学科						
建築工学科						
総合ビジネス科						
情報ビジネス科						
観光科						

≪調査書の特別な取扱い≫

実施学科	上表のすべての学科
重視する事項	○ スポーツ、文化活動のいずれかの分野における顕著な実績○ 特別活動等の顕著な実績○ 実用英語技能検定3級以上○ 日本漢字能力検定3級以上○ 珠算検定3級以上(日本商工会議所又は日本珠算連盟)
合格人数枠	機 械 工 学 科: 14名 情 報 工 学 科: 7名 建 築 工 学 科: 7名 総合ビジネス科: 16名 情報ビジネス科: 8名 観 光 科: 8名
満点	20点(調査書成績の満点:155点)

◆ 第2志望、第3志望の取扱い

- 順位を付けて3学科まで志願することができる学科の範囲
 - ・機械工学科、情報工学科、建築工学科の3学科の範囲

ただし、情報工学科を第1志望とする場合は、情報ビジネス科を加えた4学科の範囲とする。

・総合ビジネス科、情報ビジネス科、観光科の3学科の範囲

ただし、情報ビジネス科を第1志望とする場合は、情報工学科を加えた4学科の範囲とする。

- 第1志望を優先する割合
 - ・全学科: 8割

(3) 検査に関する事項

〔面接〕

個人面接: 自己アピール文の内容に基づいて、中学校で取り組んだ活動や入学後の抱負、将

来の希望などを問う。1人5分程度。

(4) 日程

令和5年2月17日(金)

10 1H 0 1 - 73 · / H				
検 査 等	時間	時 刻		
集合		8:30		
学力検査	各30分	$9:15 \sim 11:25$		
(昼食)				
面 接		12:15 ~		

2 一般選抜

検査成績と調査書成績の取扱い等

	学力検査成績	調査書成績	
学科	国語、社会、数学、理科、英語 の5教科の満点	調査書において 重視する教科 (加重配点)	調査書 成績の 満点
機械工学科 *			135
情報工学科 *			
建築工学科 *	250		
総合ビジネス科 *	250		
情報ビジネス科 *			
観光科 *			

*印が付いている学科は、特色選抜で合格者数が募集人員に満たなかった場合、一般選抜を 実施します。ただし、出願できる者は、特色選抜を受検した者であり、かつ、*印の付いた学 科を第1希望、一般選抜で定員の全て又は一部を募集する学科(コース)を第2希望とする者 とします。

◆ 第2志望、第3志望の取扱い

- 順位を付けて3学科まで志願することができる学科の範囲 特色選抜に準じます。ただし、特色選抜で第2志望、第3志望が認められる範囲に おいて、2学科以上で募集がある場合に限ります。
- 第1志望を優先する割合
 - ・全学科: 8割